

子宮頸がん予防ワクチン、サーバリックス（2価）、ガーダシル（4価）、シルガード（9価）ワクチンがあり、感染症及び前がん病変の予防効果に関して両ワクチンとも高い有効性が示されております。

※令和5年4月より、シルガード（9価）が定期接種対象となりました。

※原則、同じワクチンで接種を完了してください。

※キャッチアップ接種対象者の方も、下記接種スケジュールと同様に接種できます。長期にわたり、接種を中断していた人は、初回からやりなおすことなく、残りの回数を接種してください。

	サーバリックス (2価)	ガーダシル (4価)	シルガード（9価）	
接種回数	3回		<u>2回</u> ※初回接種が15歳未満の方	<u>3回</u> ※初回接種が15歳以上の方
接種 スケジュール	【標準的接種方法】 1回目接種より、1月の間隔をあけて2回接種、1回目接種から6月おいて3回目接種	【標準的接種方法】 1回目接種より、2月の間隔をあけて2回接種、1回目接種から6月おいて3回目接種	【標準的接種方法】 1回目接種より、6月あけて2回接種 ※但し、2日目接種を5月未満で接種した場合は、3回接種となる	【標準的接種方法】 1回目接種より、2月の間隔をあけて2回接種、1回目接種から6月おいて3回目接種
接種方法	筋肉内接種 部位：上腕	筋肉内接種 部位：上腕または大腿		

【シルガード（9価）接種について】

※2価及び4価HPVワクチンとの交接種になる場合は3回接種となります

※15歳までの間に1回目接種を行えば、2回での接種完了を可能とします。